昔、リウマチはどう治療されたか

和田 研 和田整形外科医院 (2001年、第2回博多リウマチセミナー)

☆ 1905 年 Bain らが慢性関節疾患の分類分けを行って、RA と OA が初めて区別されるようになった。原因は、栄養障害と考えられ、消化不良の治療や温泉療法などが行われていた。

☆ 1912 年 Billings の病巣感染説

扁桃腺、虫菌、胆嚢、虫垂、腸憩室などの潜在感染巣よりのトキシン⇒病巣の外科的切除

☆細菌アレルギー説 (1930年~1950年頃まで)

ワクチンによる減感作療法:いろいろなワクチンを週に一回注射 1949年 Davidsonらが否定的な論文を出してから下火となった。

1930 年代

☆異種蛋白療法:チフスワクチンやペプトン製剤の静注

☆発熱療法:マラリアを人工的に感染させて高熱をださせる

☆電気ショック療法、インシュリン療法 (精神科的治療)

☆少量頻回輸血療法:効果はあったが副作用が多く中止された

☆重金属療法:金

1929 年 Forestier が有効性報告したが 1960 年まで認められなかった。その他、銅、ヒ素、ビスマスなど

☆蜂毒療法:羅患関節を蜂に刺させる、蜂毒エキスを皮下に注射

コブラ毒療法

☆ビタミン療法:ビタミンD大量療法、ビタミンC療法

その他、キニーネ、ヨード剤、カコジール酸塩、大楓子油、コロイド硫黄、スルフォンアミド、ペニシリン、プロスチグミン、ヒスタミン、アセチルコリン、プロカインなどが薬としてRAの治療に試された。

1940 年代

☆ Speransky's pump:脊髄穿刺して脊髄液を数 ml パンピング
☆ X 線照射療法 Kuhns らが RA に 79%の有効性を報告
1953 年 Desmarais が否定的報告

その他の奇妙な治療法

カラスの肉:カラス酒(中国古来の治療法)

ミミズを2週間缶の中にいれておくと出る悪臭のある油を患部に塗布する

鯨の死骸の胸郭に入る

クリスマスの雪を裸足で踏む

【文献】

- 1) Abrams, N. Bauer, W.: Treatment of rheumatoid arthritis with large doses of vit. D J Am Med Assoc 111: 1632-1639, 1938.
- 2) Bain, W., Edgecombe, W.: The Physiology and Therapeutics of the Harrogate Waters, Baths and Climate applied to the Treatment of Clonic Disease. London, Longmans Green, 1905.
- 3) Billings, F.: Chronic focal infections and etiologic relation to arthritis. Arch Intern Med 9: 484-498, 1912.
- 4) Bywaters, E. G. L.: The recent, specutacular history of rheumatoid arthritis and rheumatology from about 1928 onwards as seen through English eyes-and a pair of spectacles. Rheumatoid Arthritis. Lippincott Co., Philadelphia: 3-10, 1985.
- 5) Desmarais, M. H.: Radiotherapy in arthritis. Ann Rheum Dis 12: 25-28, 1953.
- 6) Hart, F. D.: History of the treatment of rheumatoid arthritis. Br Med J 1: 763-765, 1976.
- 7) Hench, P. S., Kendall, E. C., Slocumb, C. H. et al.: The effect of cortisone and ACTH on rheumatoid arthritis and acute rheumatic fever. Proc Staff Mtg Mayo Clinic 24: 227, 1949.
- 8) 橋本 明: リウマチ治療の歴史 Medical Practice vol.6: 1028-1033, 1989.
- 9) 塩川 優一: リウマチ治療の歴史 治療学 vol. 12: 403-405, 1984.